

公民館だより

題字；前衛書家「吉川壽一」先生

平成25年6月15日発行【第331号】

発行元
吉崎公民館
福井県あわら市吉崎 8-34
郵便番号 922-0679
電話 0776(75)1205
komin-yoshizaki@city.awara.lg.jp

ブームです！



輪投げを楽しもう！

5月29日（水）、吉崎老人クラブの輪投げ大会が吉崎公民館で行われ15名のお元気な方々が参加しました。

この大会は、健康増進の一環として輪投げの普及を図るとともに、会員の相互の交流や親睦を深めることを目的に行われたもので、4メートル離れた専用の台に向けて順番に輪を投げ真剣にゲームを楽しんでいました。

「輪投げ」というと、簡単に見えますが、これがなかなか、思い通りにいかなくて笑顔の絶えないスポーツです。「投輪（とうりん）」、「クロリティー」、「蹄鉄（ていてつ）」投げなど、ルールによっていろいろ名前も異なりますが、比較的簡単なスポーツと言えます。

老人クラブで行った「投輪」は、大正の頃に神戸港に入港する船上で行われたのを始まりとされ、他の地区では、毎日のように公民館や区民館に集まって楽しんでいるそうです。

老人クラブの皆さんも、定期的に「輪投げ会」を開催してみてはいかがでしょうか？



お知らせ

6月29日（土）；日赤奉仕団研修会（於；公民館、8時半）

『吉崎に大勢の人が来てくれました』



カラオケ発表会！

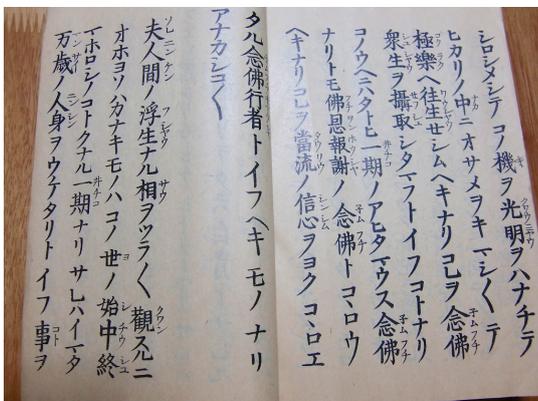
5月18日（土）、公民館や地区会館などで活動している4グループ41名皆さんによる、カラオケクラブ合同のミニコンサートが、吉崎公民館にて盛大に開催され日頃の練習の成果を発表しました。

演歌をこよなく愛するカラオケクラブの皆さんだけあって、今日は気合がちがいます。

音響設備の良いステージで、力いっぱい情感を込めて歌っていただき、自慢ののどをご披露いただきました。

舞台衣装の人もあり歌声に応援の声援が飛び交い楽しい雰囲気の中、盛り上がった大会となりました。公民館の大広間に広がる楽しい笑顔に、癒されるコンサート会場になりました。

吉崎カラオケクラブの皆さん、準備から後片付けまで、本当にご苦労様でした。



白骨の御文『御文講座』

5月19日

（日）蓮如上人記念館にて、「白骨の御文」をテーマに、御文講座を開催いたしました。

御文とは、蓮如上人が浄土真宗の教義を説いて布教の手段として全国の門徒へやさしい文書で書かれた手紙です。

その中の「白骨の御文」とは、「それ、人間の浮生なる相つらつら観するに・・・」で始まり「人の生涯は儚いもであります・・・」と、人間のはかなさを論じたもので、浄土真宗の葬儀や法事で拝読され特に有名です。

当日は、対談形式という分かりやすいお話しに、32名の参加者は時間の経過も忘れとても熱心に聴いていました。

※ 大谷派では「御文」といい本願寺派では「御文章」といいます。

シリーズ The 時代 『吉崎の変遷を辿る～明治時代以降～』

最終回 (吉崎の郷土誌より抜粋)

吉崎の将来について、私たちは、明治末期の村政の担当者のこの意気と熱意に感服し、現在でも必要なことは正確な現況調査の上にて立てられた目標に対しては、一致団結して実行する以外に道のないことを示した。「吉崎村是」の教えを、継承すべきではないだろうか。

明治初期まで栄えてきた吉崎浦が、鹿島新道の造成によって、第一にカキ塚などの湖上漁業が中絶し北前船の出入りにも支障をきたし商業への影響も大きく、更に北陸鉄道の開通によって頼りにしていた湖上交通運輸も全くだめになり、吉崎村民の生活に暗い影を落とす結果になったことは残念である。

■ 吉崎温泉にかける夢

吉崎は蓮如上人の聖地であり、風光明媚の里であるが、この地の発展には温泉があったらと明治時代から人々の願望であった。

そうした折にも折、明治17年に芦原温泉に温泉が出て開湯して繁盛した。

明治28年、時の村長・岡田喜右衛門は、加賀温泉地をはじめ各地を視察し、富山県からその道の権威者などを招いて試掘したのが始まりで、昭和5年11月に大聖寺沖に地震があった時、奇しくも岡田喜右衛門氏の宅地の地割れから温湯が湧出した。

そこで、試掘を始め翌年千尺に達したところで28度の温湯が出たが残念ながら量が少ない上、資金面でも困って中止になった。

その年、秋田県で有名な伊藤貞蔵が唐来里(からくり)と狐ヶ馬場の境を選んで試掘した。

しかし、これも中止となって、今は温泉山という地名だけが残っている。

■ 吉崎温泉発掘の第一歩

吉崎村の温泉発掘については度々苦い経験を重ねてきたが、その夢は絶ち難く、昭和28年7月9日から2日間、温泉地質学の権威である京都大学理学部地質学教室の初田博士と平田助手による地質調査の結果、有望との判定であった。

そこで、平田助手は北潟湖面の30箇所地温異常上昇分布を調査し、続いて11月29日から1週間、磁力検査による地域調査を行った。

そして金津町と合併後、昭和32年4月に西別院前広場の東隅で、深さ200メートルを掘り、31度の温泉源を得て入湯式を行った。

■ 吉崎観光の再開

「蓮如上人の里」は、加越国境に位して浄土真宗勃興の拠点として、水陸風光の媚美と相まって発展してきた。

そして昭和31年吉崎温泉が湧出して、吉崎歴史館と自然博物館も出来て一時脚光を浴びて来たが、世界大戦後の自動車観光の時代に支えきれず、ひたすら再開を待って平成10年(1998)の蓮如上人500回忌中を迎えることとなった。

吉崎蓮如上人記念館も発足した。



『共助の精神』最初の一步が大事です！



5月26日(日)、防災会の役員会が行われました。

防災会活動の基本は、日頃からのコミュニティ活動を活発にし地域の助け合いや触れ合いを強めることです。

防災に対しては、地域の実状に合った活動しやすい単位や規模で動く組織が必要です。

そのためには、地域の実情に合わせて既存の地域の組織を活用する方法と、防災活動のための新規団体(集団)を結成する方法が最も良い方法です。

みんなで救出活動をしたり、消火活動をしたり、地域住民の自衛意識と連帯感(共助の精神)に基づいて結成された組織は、「いざという時に」、防災会としての組織機能を発揮し、地域全体の組織力向上にもつながると私は思います。(板谷)

『春季マラソン大会記録会』

6月5日(水)、絶好の好天のもと、吉崎小学校春季マラソン大会記録会が行われました。

新学期になってのマラソン大会は、記録への挑戦です。スタートする子ども達の表情からは「どきどき」感が伝わってきます。たくさんの保護者の方が応援して下さる中、どの児童も今までの練習成果を発揮し、思い切り最後まで走ることができました。新記録に挑戦する子あり、完走を目指す子あり、と思いはさまざまですが、どの子にも自己新記録をめざして一杯走りました。

あきらめないで最後まで完走したことが、がんばりの証です。地区の皆様は、息を切らして力走する児童の姿に成長を感じたことでしょう。

ご協力いただいた駐在所や交通指導員の皆様、ありがとうございます。

また、ご声援をおくっていただいた保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。



■ 皆さんは、もう観られましたか！

「旅の贈りもの明日へ」DVD鑑賞会のお知らせ

開催日時 6月28日(金)、午後1時30分～午後4時

開催場所 吉崎公民館「大広間」

「42年のときを超えた絵手紙、描かれた2人の約束、いま人生の忘れ物を探すたびに出る！」

出演：前川清、山田優、酒井和歌子ほか

県内の観光地などを中心としてロケが行われ、福井を代表する観光名所が数多く登場します。ご来場をお待ちしています。

シリーズ「この人に聞く」15

ありがとうございました

あわら市婦人防火クラブ 吉崎支部長 栗原好美



日頃は、婦人防火クラブの活動にご協力して頂きありがとうございます。

さて、2011年3月11日に発生いたしました、東日本大震災では地震、津波、火災、原子力発電所により大きな被害を受けマスメディア等では関連ニュースが現在でも多く取り立たされています。

被災されてお亡くなりになった方々のご冥福を心よりお祈りするちともに、一日も早い復興を願っております。

また、今年度の放火標語であります「消すまでは、心の警報ONのまま」といった私達家庭をあずかる者としての「目」を最大限に活かした地域防災のあり方を見つめ直し、住民一人ひとりが防災行動力を身につけ「自分たちの地域は、自分たちが守る」という意識、そして何より地域住民の団結の大切さを感じております。

消防をはじめとした関係機関との関わりのなか、何がおきるのかを考えながら、日頃の防火、防災に努めていきたいと思っています。

今後とも、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

『初期消火技術を競う』

6月2日(日)、第35回女性消火技術大会が福井空港駐車場で行われ、あわら・坂井両市から80チーム274人が参加して3競技に初期消火の早さと正確さを競いました。

吉崎チームは2競技に参加、一般初期消火競技の部(清水千里さん・吉村都さん・湯谷なつきさん)と、団体バケツ消火競技の部(柴山可奈さん・湯谷なつきさん・吉村都さん・清水千里さん・栗原好美さん)で入賞しました。お疲れ様でした。



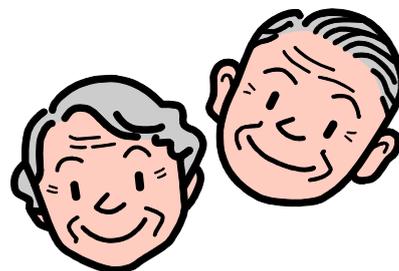
【健康づくり運動推進事業】

吉崎地区が健康づくりモデル地区になりました。

あわら市では、健康づくりを支援する、健康づくりサポーターを養成し、健康づくりモデル地区を指定して、市民一人ひとりが生涯にわたって健康でいきいきと暮らせる活力ある町づくりを目指しています。

日頃から、健康づくりを実践しておられる方や関心のある方、人と人とのつながりや地域とのつながりを大切にしながら、コミュニケーションの場にもなればと思います。

企画が出来上がりましたら、またご案内いたしますので、ふるってご参加ください。



駐在さん、だぁ～い好き！ -その12-

こんにちは、吉崎駐在所の宮越です。

平素は、警察行政各般にわたり多大なご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

1. 車上狙いが相次いで発生しています。

県内で車上狙いが多発しており、注意が必要です。あわら警察署管内でもこれまで5件発生しています。

(現場の特徴)

- ・ 運転席や助手席にバッグや財布を放置しているところを狙われる。
- ・ ドアガラスを打ち破り、バッグや財布ごと窃取。

車上狙いに遭うと、バッグや財布の中の大切な物を盗まれるだけでなく、大事な愛車も無残に壊されてしまいます。

運転席や助手席には物を放置しておかないようにすることが、皆様ができる防犯の第一です。くれぐれもご注意ください！

2. 警察官を大募集しています。(男女とも)

高校卒業程度の方を対象とした、福井県警察官を募集します。

受付期間は、7月2日から始まります。

受験資格：昭和58年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方。

第一試験日；9月21日(土)・22日(日)

受験科目：一次試験①一般教養(マークシート)100点

②体力試験(5種目)50点

二次試験①面接試験200点

②作文試験50点

駐在所の宮越は、昨年まで採用試験の仕事はずっとしていましたので、詳しいこととお聞きになりたい方は、ぜひお気軽にご相談ください。試験の傾向と対策をご指南します。次世代の福井県の治安を担う警察官を大募集しています。

連絡先 あわら警察署 宮越(73-0110)



どうぞ、お力をお貸し下さい！

5月30日(木)、「第32回湖畔の夕べ・夏まつり」開催に向けた準備委員会が、区長会を中心に開かれ、日程や会場の原案が示され、今年の実行委員の主なメンバーが決まりました。

6月後半には、第1回実行委員会が行われ実行委員長も決まり主な開催概要などの承認がなされ本格的に開催に向けて活動が始まります。

今回も昨年同様、多くの皆さんにご協力をいただき「区民総ぐるみで創るイベント」として各部門、各係りなどで実行委員に加わっていただける方や開催をサポートしていただける方をお願いすることになりました。祭を盛り上げていく為にも、各方面での皆様のご協力をよろしくお願ひします。



【今月のことば】、水上青々翠 (すいじょうせいせいたるみどり)



これは禅語です。

この言葉は、「水面が美しく青々と見える、が、その正体は根のない浮き草(萍)で頼りないものである。しかし、流れに任せながら、この世の何処にあってても鮮やかな美しさを呈している」という意味です。

初夏になり、涼しげな、湖の水面に浮かぶ水草を思い出して下さい。流れに身を任せながらも、そこに綺麗な輝きを増す青さが、人生の儚さに似ているという事です。

仏の心を持つ事が大切だという事なのではないでしょうか？

(挿絵；小坊主つばめ)

グランドゴルフ大会 (吉崎体育協会主催)

5月26日(日)、春季グランドゴルフ大会が吉崎御山を会場に開催されました。

当日は晴天に恵まれ、31名の方にご参加いただき趣の異なる2コースに挑戦していただきました。

男性・女性・子ども入り混じっての競技に、交流もおおいにすすんだものと思います。

ホールインワンも3名の方が記録されました。

たくさんのご参加、まことにありがとうございました。

	成績	氏名(敬称略)	御山スコア	湖畔スコア
女子の部	1位	湯谷 暁美	30	35
	2位	岡田由利亜	36	33
	3位	湯谷なつ紀	39	34



	成績	氏名(敬称略)	御山スコア	湖畔スコア	ホールインワン
男子の部	1位	一力 義廣	24	22	2
	2位	吉村 和禎	22	26	1
	3位	桑原 義幸	22	27	1

【吉崎再発見】39 ～吉崎周辺の海辺の植物～

浜坂は、福井県最北端にあり、ここから坂井市三国町浜地にかけて砂丘がみられます。

この辺には、コウボウムギ、オニシバ、ケカモノハシ、ウンラン、ハマニガナ、カワラヨモギ、ハマヒルガオ、ハマハタザオ、ハマボウフウ、ハマエンドウ、ハマナス、イソスミシなどの海浜植物が見られます。

コウボウムギは、別名「お筆草」とも呼ばれています。

これは、コウボウムギの根茎の節に古いさやの繊維が集まり筆の穂先のようになることから言われています。

浜坂の照順寺には、蓮如上人がこれを筆の代わりに使って書かれたと言われる六字の名号があります。



コウボウムギ

【ふるさとクロスワード】

* 答えの解った方は、公民館まで連絡して下さい。正解者には、年度末に素敵な賞品が当たる抽選券を差し上げます。

(×切は平成25年7月10日)

先月号の回答は「カイデンバシ」で、Aの「江戸時代」でした。

今月の問題

パズルの中のAからDの4文字を並び替えて組み合わせ、あるお坊さんの名前にして下さい。その人が開祖の宗教は、下の3つのうち、どの宗教でしょうか？

(A ; 浄土真宗、 B ; 天台宗、 C ; 真言宗)

1	5	8	10		13	16
				B		
2						
				11		
3	6				14	
					D	
4				12		
		9			15	
		A				
	7			17		
				C		

【よこのヒント】

- ① ; 吉崎蓮如忌、4月17日に京都を出発して4月23日に吉崎御到着。今年で340回目となるこの行事は？
- ② ; 物や図形の角度を測定する器具。
- ③ ; 以前からのならわし。
- ④ ; 三日と書いて「みっか」。では八日と書いて・・・？
- ⑦ ; 真実でないこと。いつわり。
- ⑨ ; 東京都豊島区の第一地区。東京の山手線、大塚と目白の間。
- ⑪ ; 西の反対。
- ⑭ ; 哺乳類の動物で、シロ〇〇とか、いろいろな種類がありますが、山菜取りとか、山歩きには、十分注意してください。
- ⑰ ; 想像で作ること。また作られたもの。「〇〇の動物」のひとつに、「龍」などがいます。

【たてのヒント】

- ① ; 蓮如上人の布教方法の一つで、真宗大谷派（お東）では「おふみ」と呼ばれ、本願寺派（お西）では〇〇と呼ばれます。
- ⑤ ; アメリカはドル。日本は？
- ⑥ ; 雨乞いの事。
- ⑧ ; 共同井戸のあたりで、水くみや洗濯などをしながら、女の人たちが人のうわさや世間話をする事。
- ⑩ ; 日本の歴史から、「縄文〇〇」とか「弥生〇〇」など、使用する器で、釉薬を用いない素焼きの器物。
- ⑫ ; 葱の事。
- ⑬ ; 小学校と高等学校の間に行かなければいけないのは、〇〇校。
- ⑮ ; かけ算の事。
- ⑯ ; 亀を助けて、竜宮城に行ったのは？

『創作の森イベント情報』

FRENCH TOAST PICNIC 2013 IN KANAZU

5月26日（日）、金津創作の森で開催中のFTP2013に行ってきました。

初夏の1日を車好きの仲間が集まりピクニック気分で楽しく時間を過ごせるように企画されたイベントは、今年で14回目となります。メイン会場では、多くのお店が出展しており、フランス車を中心に古い車、珍しい車が全国各地から集まっていました。



また今回も参加車輛による、あわら市周辺を巡るゲーム形式のタイムラリーをはじめ、今村幸治郎氏の個展やサイン会、古い車たちの展示・解説に、子ども達に人気のボンネットバスの試乗会など様々なイベントが催されたくさんの人たちの交歓の場となって賑わっていました。私も風がさわやかな緑のまぶしい季節の中、ちょっぴりのんびりした気分で車の遠足を楽しみました。(板谷)